

初開催!! 夏秋トマト特集オンラインセミナー

トマトサミット

2024 12.13 Fri トマト品種の今と未来を解説



THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS
日本農業新聞

農家ら1400人超が視聴 アーカイブ配信もスタート

日本農業新聞（本社：東京都台東区、代表取締役社長：田宮和史郎）は1月4日から、昨年12月に初開催したオンラインセミナー「トマトサミット2024」のアーカイブ配信をスタートしました。

サミットには、日本を代表する種苗メーカーのタキイ種苗やサカタのタネ、ヴィルモランみかど、福井シードの4社に加え、農研機構が参加。各社が一押し品種の特性や育種の方向性などを紹介した後、猛暑や病害虫対策、今後の品種開発の展望などについて語り合いました。これまでに生産者やJA営農担当者ら1400人超（当日の1000人超含む）が視聴しました。

日本農業新聞ではこれまで、6月と12月の年2回、トマト生産者に向けて栽培から流通までの最新情報を網羅した「トマト特集」を発行してきました。今回、品目別特集の新たな読者サービスとして、オンラインセミナーを開催しました。

トマトの一押し品種や栽培のポイント、各社の強みなど、トマト生産に役立つ情報をお届けします。ぜひご視聴ください。

【配信方法】 YouTube

【時間】 約1時間半

【申込方法】 下記ウェブサイトもしくは右記QRコードから

<https://questant.jp/q/54JW0NSB>

※申込後、メールにて視聴用URLをお送りします



【内容】

- ・夏秋トマト品種と栽培のポイントを解説
- ・各社のトマト担当者が一押し品種を紹介
- ・各社のトマト担当者が対談（猛暑や、黄化葉巻病などの病害虫に強い品種と栽培のポイント、今後の開発の展望など）

お問い合わせ先： 株式会社日本農業新聞広報局広告部
〒110-8722 東京都台東区秋葉原2-3
TEL：03(6281)5810 E-mail：koukoku@agrinews.co.jp
担当：三浦、鹿住